TADOKU JUNIOR　イソップ物語　★★☆☆☆ みじかい　218語

The Cat and the Fox

ネコとキツネ

Aesop（1919年の本）　**原文そのまま**　朗読：Niki Kernow

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　「ぼくは知恵をふくろいっぱい持っている」といばるキツネと、「知恵は一つだけ」というネコ。そこへ、りょう犬のむれがやってきて……。



Once a Cat and a Fox were traveling together. As they went along, picking up provisions on the way—a stray mouse here, a fat chicken there—they began an argument to while away the time between bites. And, as usually happens when comrades argue, the talk began to get personal.

"You think you are extremely clever, don't you?" said the Fox. "Do you pretend to know more than I? Why, I know a whole sackful of tricks!"

"Well," retorted the Cat, "I admit I know one trick only, but that one, let me tell you, is worth a thousand of yours!"

Just then, close by, they heard a hunter's horn and the yelping of a pack of hounds. In an instant the Cat was up a tree, hiding among the leaves.

"This is my trick," he called to the Fox. "Now let me see what yours are worth."

But the Fox had so many plans for escape he could not decide which one to try first. He dodged here and there with the hounds at his heels. He doubled on his tracks, he ran at top speed, he entered a dozen burrows,—but all in vain. The hounds caught him, and soon put an end to the boaster and all his tricks.

> **Common sense is always worth more than cunning.**

あるとき、ネコとキツネがいっしょに旅をしていました。道中、ネズミを一ぴき、太ったニワトリを一羽と、食べ物を見つけながら進むうちに、食べるあいまのひまつぶしに、二ひきは言いあらそいをはじめました。そして、なかまどうしの言いあいによくあるように、話はだんだん、あいてのわる口になっていきました。

「きみは、自分がすごくかしこいと思っているんだろう？」とキツネは言いました。「ぼくより物知りだとでも言うつもりかい？なにしろ、ぼくは、ふくろいっぱいの知恵を持っているんだぞ！」

「そうだね」とネコは言いかえしました。「ぼくが知っている知恵は、たった一つだけさ。でも言っておくけど、その一つは、きみの知恵千こ分のねうちがあるんだよ！」

ちょうどそのとき、すぐ近くで、かりうどの角笛と、りょう犬のむれがキャンキャンほえる声が聞こえました。あっというまに、ネコは木の上にかけのぼり、葉っぱのあいだにかくれました。

「これがぼくの知恵さ」とネコはキツネによびかけました。「さあ、きみの知恵がどれほどのものか、見せてもらおうか。」

ところがキツネは、にげる方法をたくさん知りすぎていて、どれを先にためしたらいいか決められませんでした。りょう犬にすぐうしろまでせまられながら、あっちへこっちへと身をかわしました。来た道を引きかえしたり、全力で走ったり、十いくつもの穴にとびこんだりしました。――でも、みんなむだでした。りょう犬はキツネをつかまえてしまい、いばりんぼうのキツネも、そのたくさんの知恵も、それでおしまいになりました。

> **ずるがしこい知恵がたくさんあるより、あたりまえのことをしっかりできるほうが、いつでもねうちがあるのです。**

たんご と クイズ ネコとキツネ

Cat ネコ	**Fox** キツネ	**mouse** ネズミ
chicken ニワトリ	**hounds** りょう犬	**tree** 木
tricks 知恵、わざ		

Q1 りょう犬が来たとき、ネコはどうした？

① 穴にかくれた　② 木の上にかけのぼった　③ 川にとびこんだ

Q2 キツネがにげおくれたのはどうして？

① 足をけがしていたから　② ねむっていたから　③ どの方法にするか決められなかったから

こたえ

Q1 ②　ネコはあっというまに木の上にかけのぼり、葉っぱのあいだにかくれました。これがネコのたった一つの知恵です。

Q2 ③　キツネはにげる方法をたくさん知りすぎていて、どれを先にためすか決められなかったのです。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #19994（Aesop、1919年）。パブリックドメイン。
挿絵：Milo Winter（同じ本の初版の挿絵。パブリックドメイン）
朗読（Web版）：Niki Kernow（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは３重チェック。人の目でも順次確認しています。